

会員の皆様へ



令和7年5月1日
赤塚番匠免町会
会長

「日赤募金活動」のお知らせ

爽やかで寒からず暑からずの季節であったはずの5月でしたが、昨今では暑さの方が幅をきかせているようです。会員の皆様には、暑さへの対策を怠ることなく健康にお過ごしいただけますようお願い申し上げます

さて、4月19日の役員総会において令和7年度の事業計画が承認され、赤塚番匠免町会の活動が新しくスタートしました。

現在のところ、班長さんのご努力と会員の皆様のご協力で町会費納付および名簿作成の活動が行われており、5月17日(土)18日(日)にはご提出いただく予定となっております。さらに、5月24日(土)には「春のクリーン作戦」が実施されます。

その後、6月1日(土)から30日(日)までの期間には「日赤募金活動」が実施されます。集められた募金は日赤募金に限らず赤い羽根共同募金にも充てられます。あらためて皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

班長さん方には募金箱を持って各家庭を回っていただくことになります。また、部長さん方には、募金をとりまとめて担当副会長までお届けいただくことになります。町会費納付、名簿作成に続いてお手数をおかけいたしますが、よろしくお願ひいたします。

日赤募金活動要領

- ①募金期間 6月1日(日)～6月30日(月)
- ②募金方法 班長さんが各会員宅に「募金箱」を携えて訪問し、募金を募ります
「募金箱」は5月24日(土)の部長会で各部長さんにお預けいたします
その後、部内班長さんに順次手渡されます
「募金箱」は、班長さん→部長さん→担当副会長の経路で回収します
7月8日までに副会長に届きますようご協力ください

日本赤十字社は、世界191の国と地域に広がる赤十字・赤新月社の一社であり、西南戦争における負傷者救護で初めての活動を行って以来、国内外における災害救護をはじめ、苦しむ人を救うために幅広い分野で活動しています。

昨年の能登半島地震では、救護班、災害医療コーディネートチーム、こころのケア班を派遣すると同時に支援物資を配布、さらに赤十字ボランティアも活動しました。

また、今年3月28日に発生したミャンマーのザガイン地方を震源とするマグニチュード7.7の地震についても、3,000万円の資金援助、マレーシア・クアラルンプールの倉庫に日赤が備蓄していた救援物資の搬入、日赤看護師の派遣など現地のニーズに応える支援を行っております。

皆様の善意に基づく支援・義援活動がこれらの活動を支えます。募金活動へのご参加を是非お願いいたします。

以下のQRコードから災害時の赤十字活動と活動資金の使い道の解説がご覧になれます

